

カリフォルニア大学バークレー校の図書館

経済学部 国際経済学科 准教授 星 河 武 志

2016年9月から1年間、カリフォルニア大学バークレー校（University of California, Berkeley）で在外研究を行っています。この大学はカリフォルニア北部サンフランシスコ近郊のバークレーという所にあります。カリフォルニアは非常に気候が良く、湿度が低くカラッとしていて夏は雲のない晴天が連日続きます。サンフランシスコはカリフォルニア北部のため、ロサンゼルスほど暑くないという特徴があります。カリフォルニア大学バークレー校は1868年創立、全米でもトップクラ

スの大学です。ノーベル賞受賞者も数多く輩出し、大学内にノーベル賞受賞者専用の駐車場があります。

カリフォルニア大学バークレー校には図書館が数多くあります。独立した大きな図書館と各学部には附属する小さな図書館があります。最も大きいところがドー図書館（Doe Library）です。博物館のような造りの建物で、非常に重厚な雰囲気があります。ドー図書館の外部や内部は写真1・写真2・写真3のような感じです。



写真1 ドー図書館



写真2 ドー図書館の内部



写真3 ドー図書館の内部

また、ドー図書館の中にあるモリソン・ライブラリーは落ち着いていて内装が美しいです。（Morrison Library、写真4）ドー図書館の地下には広大な書庫があり、道路を挟んだ隣の図書館とも地下でつながっています。



写真4 ドー図書館内のモリソン・ライブラリー



写真5 T-Rex の骨格



写真6 トリケラトプスの骨格

大きな図書館とは別に各学部には附属する小さな図書館もあります。面白い物が置いてあるのは、バイオサイエンス&自然資源図書館（Bioscience & Natural Resources Library）

です。図書館の前にティラノサウルスの骨格標本が1階と2階の吹き抜けにあり、その標本の周りに螺旋階段があります。図書館のロビーのスペースにもトリケラトプスの骨格が飾られています。（写真5、写真6）

環境デザイン図書館（Environmental Design Library）には、デザインの本が数多くあり、室内のインテリアもモダンな家具があります。（写真7）



写真7 環境デザイン図書館

多くの図書館があるためすべてを紹介しきれませんが、日本語の本もたくさん所蔵されている東アジア図書館（East Asian Library）などもあります。図書館ではないですが、学内にAmazon.comのお店（写真8）があります。



写真8 大学内のアマゾン・ストア

日本の図書館と比べると建物や蔵書も違いますが、図書館にいる学生の雰囲気も日本と異なります。日本と比べていずれの図書館も学生さんたちが必死に勉強しているのが印象的で、学期中は空席を見つけるのが難しいくらい混んでいます。特に試験前は夜遅くまで

図書館や近所のカフェなどで学生が勉強をしています。図書館を使っている学生さん達の勉強への熱気があるため、アメリカの大学の図書館は非常にモチベーションが高まり集中しやすい環境と言えます。日本の大学の図書館にもこのような勉強への熱気が起こるとさらに良くなると感じます。

